

手と手をつないで

第5号

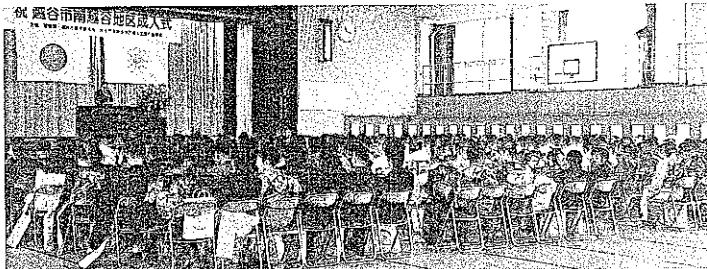
新しい街づくり

南越谷

平成8年2月1日

編集・発行

南越谷地区コミュニティ推進協議会



出席率

男子 107名 63.7%
女子 122名 55.5%
合計 229名 59 %

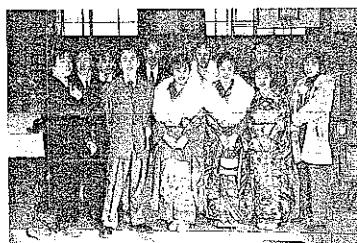
例年には暖かさに恵まれ、南越谷地区成人式が富士中学校体育館において、盛大に行われました。式典に続き、恩師を囲み茶話会、抽選会等で盛り上がりました。



あたり!!



【受付】アラ！ しばらく！



新成人実行委員



男子 168 名 女子 220 名

成人式　おめでとう

総合防災訓練実施

昨年一月十七日に阪神・淡路大地震が発生し、レビの映像で現地の様子が生き生きと写し出されました。震災後の処理の場面では自治会を主体とした域の連帯の重要性を感じました。活断線は埼玉にも沢山ありますので、いつ地震があるかもしれません。そこでこの必要性がさかれております。その時の為に日頃よりご参加下さい。

【南越谷地区総合防災訓練実施要綱】

- 目的 昨年1月に発生した阪神・淡路大震災を教訓に、被災時における非難経路及び方法を身につけるとともに、地区的防災意識の高揚を図り、ひいては自主防災組織作りを奨める一助とする。
- 主催 南越谷地区コミュニティ推進協議会
南越谷地区連合自治会
- 期日 平成8年2月18日(日)、雨天の場合再調整
午前9時~11時30分
- 会場 南越谷小学校校庭
- 対象者 南越谷地区内各自治会会員、コミ協組織各団体
- 人数 1,000~1,200名程度(各自治会世帯数の1/6~1/7の参加依頼をさせていただきたい)
- 訓練想定 震災発生と同時に家屋の倒壊、火災の発生のほか交通機関、電気、ガス、水道等の施設にも被害が及び、市内全域に多くの被害を受けた。南越谷地区的各自治会会員は災害発生と同時に自治会内の避難場所に避難するとともに、訓練会場である南越谷小学校に集合し、その後種々の訓練を行うものとする。
①初期消火訓練 ②「ナマズ号」による震度体験 ③応急救護法 ④煙体験
⑤梯子車の体験 ⑥炊き出し ⑦給水訓練 ⑧期限切れ消火器の詰め替え等。
- 訓練内容

【防災訓練実施要領】

時間(予定)	実施内容
9:00 「避難開始」「避難人数の確認」	○各参加者は徒歩により当該自治会の避難場所(暫定場所を含)まで避難を開始する。 ○各自治会においては、避難人数の確認を行い報告書を作成する。
9:10 「訓練会場までの避難訓練」	○各自治会とも避難場所から訓練会場まで整列のうえ避難する。 ※経路上の安全対策には万全を期すこと。
9:30 「全地区集合」 参加者の報告	○訓練会場(南越谷小)に到着したら参加者は指定場所に整列する。 ○報告書を本部に提出する。
9:45 「開会式」	○開式 ○主催者あいさつ ○来賓あいさつ ○訓練内容の説明、訓練開始宣言
10:00 「各種訓練開始」	(指導一消防蒲生分署、交通防災課) ○応急救護訓練(三角巾の使用方法等) ○初期消火訓練(消火器を使った消火) ○ナマズ号による震度体験訓練 ○スマートマシンによる煙中体験訓練 ○梯子車による救出訓練 ○炊き出し訓練(ハイゼックスも使用する) ○給水訓練
11:20「終了」	
11:30 「閉会式」	○開式 ○講評 ○閉式
11:40 解散	



昨年度の防災訓練



南団地自治会長

饗庭秀男

の活発化を図っており
ます。サークルの参加
は勿論、全会員が対象
ですが、園芸・ゲート
ボール・カラオケ・フラダンス・民
舞・詩吟・大正琴・盆栽・旅行・茶
話会・習字等々。対話のできる集ま
りは、何でも取り上げるという事で
実施しております。(自治会主催の
会合、スポーツによるサークルは
これ以外にもあります。)この集ま
りによる対話を、会員相互の親睦に
役立たせ、自治会活動の原動力とし
ております。

当自治会の活動状況の一部を紹介
いたします。
自治会活動の第一を会員相互の親
睦においております。

会員相互の親睦が防犯・防災・環境整
備・健康保持等の基となるという考
え方から、その推進を形式や内容等
にして集まり、対話を持つ事が最も
近道と考え、実行しております。

当自治会は三六〇世帯。熟年者
(七十才以上の会員は一三〇名)が
非常に多いのも特色の一つです。従
て、これら熟年会員を各サークルの
牽引車(世話役)として、それぞれ

以上、当自治会の活動の一部を紹
介いたしました。地区自治会の皆様
の方の、ご指導とご協力をお願ひいた
しております。

わが南越谷

若草自治会長

佐藤富芳

により組織、構成され、
自治会々則を基本とし
て運営しております。

主な活動としては、四
月旅行会。五月から九月迄、月一回
の地域内排水溝の消毒及び清掃。防
災訓練、年末パトロール等々。特に
を受け、自治会館も完成し、会員相
互の親睦とふれあいの場として有効
に活用しております。

当自治会は、七左町一丁目に若草
自治会として設立され三十年。平成
一年には会員の協力と市当局の補助
を受け、自治会館も完成し、会員相
互の親睦とふれあいの場として有効
に活用しております。

又、同年十月には、会員の強い要望
により、スボ・レク活動の盛んな南
越谷連合自治会に加盟。蒲生駅西方
に位置し、昔ながらの田園風景もま
だ少々残っていますが、住宅、ア
パート、マンション等の建築増加に
より、今度中には四五〇世帯を超
えるであろうと予測しております。

役員三三名、区長九名、班長二十四名
のうち、班長二十四名

“地区ミニユーティ協議会 先進地視察”

